

～ “おたがいさん”の心でつくる 温かいまち彦根 ～



社協 ひね



自動販売機
にも...



駅前で...



お店で...



ココロを
こめて
作業中♡



がちゃがちゃ
も...



みんなの想いが集まって 

10月
2021
第219号

「赤い羽根共同募金運動」は、自分の暮らすまちを良くするしくみ。一人ひとりの募金はたとえ小さくても、みんなの想いが集まって、誰かの幸せや笑顔へつなげていく運動です。募金するカタチも、応援するカタチも、いろいろと広がり、多様な参加により取り組まれています。

一緒にすると楽しい、ありがとうの一言で元気になる、自然と笑顔になってくる。

みんなでつくる「赤い羽根共同募金運動」に、あなたが想うカタチで参加してみませんか？

(赤い羽根共同募金の特集は4～5ページへ)

彦根市社協では、「見守り合い活動」および「見守り会議」に取り組まれる自治会様向けの助成制度をご用意しています。詳しくは社協ホームページをご覧ください。

会長交代のごあいさつ

《就任のご挨拶》

このたび、令和3年6月22日開催の理事会において新会長に選任されました。

まことに微力ではございますが、地域福祉推進の中核機関として職員一同心を一つにし「おたがいさんの心でつくる温かいまち彦根」の実現に向け精進して参ります。

今後とも変わらぬご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 磯谷 直一



《退任のご挨拶》

このほど任期を満了し、会長を退任いたしました。

約15年の永きにわたり重責を務めたのも、ひとえに皆様のご厚情の賜物と心から御礼申し上げます。

今後も、及ばずながら地域福祉の推進に尽くして参りたいと存じますので、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

前会長 圓城 治男

共に育む福祉教育

福祉は「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせ」をかなえることです。一人ひとりが尊重し合い、つながりあって共に生きる力を養うことを目的として、小・中学生に「福祉教育」を行っています。また、企業や地域にも、共に暮らしていくための理解と啓発を推進する福祉教育を展開しています。

体験学習の場に地域のボランティア・大人・団体などが協力して安全を見守ったり、地域の行事で一緒に学び合う機会を設けたりすることで、福祉をより身近に感じ、理解を深めてもらえたらと思います。



福祉の出前講座

住民のみなさんが健康で元気に安心して暮らせるように、身近な地域での出会いと学びを通じて、共に生きる地域づくりをコンセプトに様々な内容の「出前講座」の開催をお手伝いしています。

多様な講座を通じて学びを深め、おたがいさんの地域を創っていきましょう。

出前講座 メニュー

地域見守り合い、防災、認知症に関する知識や関わり方、消費者被害など

まずは、お気軽に彦根市社協までお問い合わせください！



これから地域福祉を推進していきます。

心も届ける“ふれあい給食”

平成7年から26年間引き継がれてきた高宮学区の“ふれあい給食”。

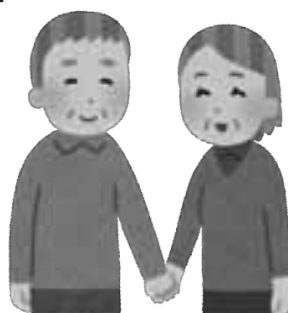
町内の障がい者支援施設「彦根学園」の協力で作られたお弁当を高宮学区社協の役員・評議員の皆さんが毎月、手分けしてお年寄りのご自宅にお届けしています。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって休止していましたが「困難な時だからこそ地域の繋がりが大切」という思いから、感染症対策を講じた上で6月より再開されました。

お弁当を受取った方も身近に暮らす顔なじみの笑顔に安心されたようです。

見た目も華やかなお弁当には手書きのメッセージも添えられ、一層あたたかな気持ちに。

歴史ある高宮町で、これからも永く続いてもらいたい活動のひとつです。



子どもの笑顔が集う「子育て広場」

この企画は、城東二民生委員児童委員のみなさんが、地域の子どもたちのために、毎年開催されています。

地域の就学前の子どもが対象で、ボランティアグループ“てんとう虫”さんによる、エプロンシアター（手作り人形劇）や、七夕飾りを親子で作成されました。コロナ禍で外へ遊びに行く機会が少ない為か、今年は特に参加が多かったようです。

子どもの人数が減少している中で、子どもたちの喜ぶ姿が見られるのはうれしいものです。



彦根市社協では、地域での様々な活動を応援しています。市内での活動情報や助成金のお知らせなど、詳しくは、

社会福祉法人彦根市社会福祉協議会 地域支援課
TEL 0749-22-2821 FAX 0749-22-2841
E-mail hikoshachiiki@mirror.ocn.ne.jp
へお問い合わせください。

ホームページからも確認できます▶



一般募金(10月1日～12月31日)

赤い羽根共同募金は、今年も10月1日から12月31日までの3か月間、自治会や学校、ボランティア、福祉団体の方々などにご協力いただいて、全国一斉に実施されます。

福祉の 学びや体験を深める

様々な体験や出会いをとおして、気づきや学びを深めるきっかけづくり、機会づくりを推進します。

多世代交流の 居場所づくり

子ども、高齢者、障がいのある人など、いろいろな人が集える多様な場づくり、つながりのある地域づくりを応援します。

見守り合い活動 の推進

地域での孤立をなくし、日頃からご近所さんや住民同士で気にかけて合う「おたがいさん」の見守り合い活動を応援します。

ひこねのまちを よくするしくみ

助け合い・ 支え合いの地域づくり

災害にも強い地域づくりや生活困窮世帯への食糧支援など、「暮らし」と「いのち」を守る取組を推進します。

福祉情報の発信 福祉団体・ ボランティア団体の応援

つながりのある地域づくりに向けた様々な福祉活動の推進や応援をします。



歳末たすけあい募金(12月1日～12月31日)

赤い羽根共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に行われる友愛訪問や地域交流会、生活困窮者等への緊急支援など、地域に密着した福祉活動を支えるために取り組むものです。

令和3年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり助成事業のお知らせ

【実施期間】 概ね11月1日から翌年の1月中旬までに完了できる事業

【受付期間】 令和3年10月1日(金)～10月15日(金)

【その他】 助成要領、申請書等は、彦根市社協ホームページからダウンロードできます。

【助成対象施設・団体】

1. 市内で福祉のまちづくりに取り組む次の団体
 - (1) 特定非営利活動法人やボランティアなどの社会福祉活動団体、宅老所や地域サロンを実施している団体等
 - (2) 子育てを支援する団体
2. 社会福祉法人および福祉施設

【助成対象事業】

彦根市内で開催される児童、青少年、障がい者、ひとり親家庭などへの福祉援助事業

※その他、助成対象外となる要件については、事務局へお問い合わせください。



とりのこさない つながりのある地域づくり

ひこにゃん× 赤い羽根コラボ募金バッジ

2021Ver.はバッジ&チャームの2種類♪
「バッジ募金」として、1回500円以上の寄付を
いただいた場合に、バッジ1つお渡しします。

※チャームの取り扱いは彦根市社協事務局のみです。
※右図のバッジ・チャームは、実際のサイズとは異なります。



○チャーム



○バッジ

市内でバッジ募金ができるのはココ!

バッジ募金 協力施設

- ・ホテルサンルート彦根(旭町)
- ・彦根キャッスルリゾート&スパ1F
彦根みやげ本陣(佐和町)
- ・琵琶湖コンファレンスセンター(新海浜)
- ・びわ湖畔 味覚の宿 双葉荘(松原町)
- ・アパホテル彦根南(平田町)
- ・かんぽの宿(松原町)
- ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム
本町宿(本町二丁目)
- ・夢京橋あかり館(本町二丁目)
- ・四番町ダイニング2F
キャラクターワールド(本町一丁目)
- ・真・戦国丸(河原町三丁目)
- ・NPO法人小江戸彦根
彦根城屋形船(金亀町)
- ・大阪ガス総合ショールーム ディリパ彦根(大東町)
- ・お花屋さんleaf(アル・プラザ彦根1F)
- ・Body Care nenek(ボディケア・ネネ)
(フレンドマート大藪店2F)
- ・靴工房STUDIO-K(ビバシティ彦根1F)
- ・アルファフローリスト(ビバシティ彦根1F)
- ・どら焼き虎てつvivacity店(ビバシティ彦根1F)
- ・ファイテンケアステーション彦根店(西今町)
- ・彦根商工会議所(中央町)
- ・彦根市観光案内所(古沢町)
- ・彦根観光センター(尾末町)
- ・彦根市出納室(彦根市役所1F)
- ・稲枝地区社会福祉協議会(彦根市稲枝支所内)
- ・彦根市社会福祉協議会(彦根市福祉センター別館)

ガチャガチャバッジ募金 取扱・設置協力施設

- ・彦根城内 鐘の丸売店(金亀町)
- ・ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)
- ・パリア(長曽根南町)
- ・りそな銀行 彦根支店(中央町)
- ・彦根市観光案内所(古沢町)
- ・彦根観光センター(尾末町)
- ・四番町ダイニング(本町一丁目)
- ・夢京橋あかり館(本町二丁目)

バッジ募金協力店に聞きました ～わたしたち、共同募金サポーターです!～

ホテルサンルート彦根 代表取締役 田井中 徹さん



我が社が、地域に育ててもらった企業として、このまちのために「できること」として恩返しするカタチの一つが共同募金運動のバッジ募金です。社員もバッジを身につけ、PRしています。こうした活動に参加して、いろんな福祉の取組があることを知りました。そして、みんなが少しずつ意識を持ち、積極的に参画していくことの大切さを実感しています。

自分たちにできることは、わずかなことで、地域のためにできることへの最初の一步を踏み出すのは大変ですが、みんなで楽しく、フットワーク軽く。そんな運動のサポートをしていきましょう!

平和堂同友会会大藪支部長/Body Care nenek 酒井 正光さん



私が、赤い羽根共同募金運動に参加させていただいてから、今年で4年目になります。きっかけは、協同組合平和堂同友会会で新設された社会福祉活動部門のリーダーを任せられ、何をしたらいいかわからず、戸惑いながらも活動していた時に、ある人から社協を紹介されたこと。いろんなお話を聞かせていただき、まずは彦根市から福祉活動への応援をしよう!と、ビバシティ彦根、アル・プラザ彦根、フレンドマート大藪店の3支部で活動しております。

私は北海道出身で、彦根に来てまだ7年ですが、この街が大好きです。これからも微力ながら、お役に立てるよう頑張りたいと思います。



彦根の福祉に、みんなのチカラを
オンライン募金できます♪

彦根市共同募金委員会(彦根市社会福祉協議会内)
TEL:0749-22-2821 FAX:0749-22-2841

ここから通信

身近なボランティア情報をお届けします♪

【特集① オトナ女子変身企画】

—どのような企画ですか?—

代表の奥出真由美さんにお聞きました。

奥出：がん患者を含め、頑張る女性を支援するコミュニティ「With Mamma(ウィズマンマ)」が、アピアランスケア(病気の影響による外見の変化がもたらすストレスを軽減するためのケア)の体験を通して、新しい自分の可能性を発見するきっかけづくりや、何か発信しようとする女性を応援する企画です。

第1弾のモデルとして森亜由美さんにご協力いただき、普段と違うメイクやヘアスタイルに変身した後、カメラマンによる写真撮影会を行いました。企画に賛同して下さる方を募集したところ、ぜひ女性が輝くお手伝いをしたいとご協力いただける方が集まってくださいました。

—森さんはどんな思いで参加しましたか?—

森：自分自身の経験から同年代の女性に「乳がん検診の啓発をしたい」と以前から思っていました。奥出さんの思いに共感し、私にできることでお手伝いしたいと参加しました。



撮影日：7月10日 撮影場所：料亭やす井



右から4人目が代表の奥出さん

—変身後、何か変化はありましたか?—

森：新聞記事を見てくださった方からの反応がありました。自分の経験をオープンにすることで、私を私として発信できるようになりました。これまでは周囲からどんなことを言われるのかなと、ちょっと怖がる自分がいたけど、伝えたいことはちゃんと伝えたいと思い、今まで以上に行動力が出てきて、積極的に何かやってみようと思うようになりました。

—この企画を通して感じることは?—

奥出：女性を応援するために何ができるだろうかとずっと悩んでいました。ボラカフェで相談して、この企画のアイデアが生まれてからも、正直どこまでできるのかなと。でも、人の手を借りながら、力を借りながら、言葉にして行動することの大切さを感じました。とても心強いチームの皆さんとつながることができ、森さんの勇気を後押しすることができて本当によかったです。

—今後の活動は?—

森：変身も撮影会も皆さんに盛り上げていただき、とても心地よかったです。自分のためにたくさんの方が応援してくれる経験はとても貴重。今度は応援する側になって、応援のバトンをつないでいきたいです。

奥出：病気の経験に関わらず、今の自分の殻を破ってみたい、変わってみたい、そんな思いの女性を、変身企画を通してこれからも応援していきたいです。

モデル希望の方は下記までお問合せください。

TEL 090-1890-2874 (With Mamma 奥出)

ボランティアについて気軽にご相談ください!

「何かボランティアをしてみたい」「こんなボランティアさんを募集している」「ボランティアグループを立ち上げたい」「何かしてみたいけど一歩が踏み出せない」など、一口にボランティアといっても想いは様々。ボランティアセンターではそんな皆さんの想いをカタチにする応援をしています。お気軽に下記までお問い合わせください。

地域づくりボランティアセンター

TEL:0749-22-2821 FAX:0749-22-2841

ボランティア情報
発信中!



貸出期間は2週間
社協入口に常設しています
どなたでも借りられます

『ボラカフェ文庫』



図書
の貸し出しを
始めました!

【特集② コーディネート力UPプログラム】

いろんな人が暮らすまちなんだから、いろんな参加の場、楽しい場づくりをもっともっと広げていきたい!

地域のこれからを「多様な参加」、「コーディネート」という視点から考える、はじめての一步です。

「ボランティア活動に関心がある」…………… 46.8%

「ボランティア活動に参加している」…………… 15.9%

彦根市市民アンケート調査結果より

参加することに何らかの壁を感じていることはありませんか?いろんな人にとって、参加することそのものが楽しい場とは、どうやって作っているのでしょうか?

このプログラムでは、場をつくる、場につなぐといったコーディネーターの役割に注目します。

コーディネートって本当に奥が深くておもしろくて楽しくて、まだまだ未完成で新しい。コーディネートひとつで、これからの未来や身近な暮らしを彩る市民参加、ボランティア参加がもっともっと広がる、そんな可能性を実感する、学びと実践のプログラムです。

プログラム参加者は、コーディネート力UPを目指しながら、ボランティアフェスへの企画運営にも挑戦します。

8月1日、オリエンテーションを開催しました。

参加者それぞれのコーディネートのタイプや、コーディネートで活かせる能力、必要と思う能力を自己分析中。



プログラムに申し込まれた方7名とともに、プログラムがついに動き出しました。

ボランティアフェス

開催日程が決定

12月12日(日)

詳細は後日ホームページ
等でご案内します!



頭も体もカチカチ価値観も
柔軟体操みたいに
ほぐしていきたい

子ども・若者
通信

コロナに負けない! 夏休み!!

いろんな我慢を強いられたコロナ禍の夏休み。地域のボランティアや行政などが協力し「子どもや若者を応援しよう!!」と行われた取り組みの一部を紹介します。

子どもにほんご教室の夏休み



子どもにほんご教室JUMPでは、外国につながるのある子どもたちが日本語学習や教科の勉強に取り組んでいます。8月には夏休みの課題のひとつ「習字」にチャレンジしました!

課題に取り組む子どもに交じって「筆や墨汁が初めて」という幼児たちも楽しく日本の文化に触れる貴重な体験をすることができました。

ホッと♥HOT弁当



ボランティアグループ“HOT HOT〜ほどほど〜”の呼びかけで始まった“ホッと♥HOT弁当”。給食がない夏休み中に、必要な子どもや若者にお弁当とあたたかい思いを届ける活動です。複数のボランティアや大学、行政、社協など様々な人たちが、市内の飲食店で作られたお弁当の配布を、力を合わせて行われました。

これらの活動は、財源の一部に赤い羽根共同募金が使われています。皆さんの支援が子どもや若者たちの笑顔につながっています。

～成年後見制度講演会のお知らせ～

虐待から高齢者を守る

「虐待予防啓発について」

高齢者虐待の分類、日本における虐待件数、
8050問題から考える虐待問題等

講師：須田 仁 氏

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 准教授

2021年11月11日(木)

13:30～15:00

ビバシティホール

(ビバシティ彦根2F)

よく知って、賢く使おう!

成年後見制度

「成年後見制度について」

メリット、デメリットを踏まえた制度の賢い使い方等

講師：山口 理恵子 氏

公立大学法人福井県立大学 看護福祉学部 准教授

2021年12月18日(土)

13:30～15:00

ビバシティホール

2022年2月17日(木)

13:30～15:00

豊栄のさと 文化ホール

※講座の内容は両日とも同じものです。

新型コロナウイルスの影響により、急遽、開催方法等が変更になる場合があります。
詳細につきましては、後日配布予定のチラシおよび彦根市社協HPをご確認ください。

問い合わせ先：0749-22-2855

あらゆる心配ごとや悩み事

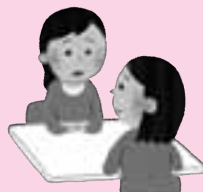
一度、お気軽にご相談ください

～心配ごと相談～



○予約不要 ○相談無料 ○電話での相談もOK

「どこに相談
すればよいか」
「こんなこと相談
してよいのか」



様々な悩みを抱えておられる方
のお話をじっくり聞かせていた
だき、助言したり、適切な機関へ
お繋ぎしたりします。

◎日時

月曜日～金曜日(祝日は除く)

10:00～12:00 13:00～16:00

◎場所

彦根市福祉センター別館(平田町670)

○問い合わせ先

0749-22-0294(電話相談用)

はぴとも基金(子どもの幸せ応援基金) ロゴマークが決定

選考方法

- ①デザイン募集(4月1日～5月31日)
 - ②応募作品44作品の中から4作品を選考
 - ③一般投票(6月15日～7月15日)
- 市内7か所の投票所には、地元の幼・小・中学生がイラストを描いた投票箱を設置しました。



「子どもたちが
明るい笑顔で過ごせる
地域であってほしいです」

181
票

デザイン考案者
小堀 智恵美さん

投票結果

投票数：641票



139
票



172
票



149
票

子どもたちの幸せのために

自分にもなにかできないかな

マンスリーサポーターも募集中!!

市社協窓口とインターネットから寄付申込を受付中。インターネットの場合は右のQRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。

寄付額(マンスリーサポーター)

月500円×12カ月分=6,000円



子どもの居場所への送迎サポート事業

「はぴとも号」の運行がスタートしました!

子ども食堂や学びの場、子どもを支える人や機関が協力し、移動手段の子どもたちの「居場所」への参加を応援します。

ステッカーデザインには
木村 阿衣子さん(彦根市在住)
が協力してくださいました。



はぴとも号の目印となるステッカー

あたたかい思いやり♥ありがとうございました(敬称略)

〈古切手、使用済みテレホンカード〉

△浅井久之 △大橋光江 △植西香代子 △NPOばばハウス △N&K △開出今町内会 △株式会社ワールドプラン △株式会社ナイキ彦根工場
△株式会社共進自動車 △株式会社日本デキシー滋賀工場 △株式会社ヤマヨ △株式会社コテラ △(株)ピラミッド △(株)川地工務店 △木元美和子
△木下恵美子 △小菅好榮 △公益社団法人彦根シルバー人材センター △サマホリくらぶ △滋賀ダイハツ販売株式会社
△ジョyson・セフティ・システムズ・サービス(株) △シニアクラブ寿楽会 △社会福祉法人さざなみ学園 △城南学区老人クラブ連合会 △すみよしクリニック
△谷居匡 △高木造園 △瀧川忠 △竹中桂子 △徳田保 △デイスサービスぶどう △菜の花診療クリニック △認定NPO法人喜房会
△西澤悦子 △野沢弘幸 △平田老人クラブ清草会 △ひこね国際交流会VOICE △彦根モラロジー事務所 △彦根学園 △彦根選挙管理委員会
△彦根市役所(税務課・農林水産課・生活環境課・障害福祉課・まちづくり推進課) △彦根市内郵便局 △彦根市身体障害者更生会
△彦根市立病院病院総務課・職員課 △彦根市精神障害者家族会集まる会 △彦根相互トラック(株) △彦根保健所 △彦根福祉会
△彦根市デイスサービスきらら △日夏保育園 △古沢鶴寿会 △松井洋子 △マルサン建設有限会社 △ミタニダンススタジオ △村木孝志
△ゆうわ会 △(有)光田産業 △(有)テクノ近江 △有限会社若林自動車工業 △横田知恵 △匿名(24件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉

△浅井久之 △大橋光江 △植西香代子 △NPOばばハウス △(株)ピラミッド △(株)川地工務店 △岐阜協立大学彦根支部 △すみよしクリニック
△認定NPO法人喜房会 △西澤悦子 △彦根相互トラック(株) △彦根市デイスサービスきらら △彦根市ファミリー・サポート・センター △日夏保育園
△美輪会 △古沢鶴寿会 △松本トシ子 △丸山藤和 △ミタニダンススタジオ △(有)テクノ近江 △ゆうわ会 △横田知恵 △吉田茂巳 △匿名(17件)

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品名
浅井 久之	おむつ、手袋、かさ、タオル、洗剤、スポンジ
大橋 光江	未使用切手
(株)中島商事	着物
島川	おむつ
電機連合滋賀地方協議会 第2区地区連絡会議	空気清浄機6台
村岡 一美	ノート
大丸工業(株)	ガーゼ
匿名(16件)	オムツ、反物、毛糸、布、はがき、カラム台、 歯周病予防セット、えんぴつ、マスク、帽子、 シャンプー、生理用品、タオル、ハンカチ、 ペーパータオル、オムツパッド

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
犬上川開出今地区竹林愛護会	50,000円
園城 治男	130,000円
差別をなくし人権を尊ぶ あなたと私のつどい実行委員会	607円
差別をなくし人権を尊ぶ彦根青年集會委員会	287円
彦根商工会議所	50,000円
彦根ゴルフ協会	113,000円
松田 俊則	2,000円
安居 梓	5,000円
匿名	351,873円

貸衣装だより

七五三のご予約はお済みですか？

七五三衣装の予約が始まっております。当会の衣装はフルセット価格となっており、またお子様の寸法に合わせておりますので、ご自宅で着付けできます。今年から当会の衣装を使って各種類別に着付けの方法を動画にしました(衣装を借りた方のみ閲覧可能)。この機会に是非着付けにチャレンジしてお子様の記念日に社協の衣装をお役立てください。

◇10月1日～11月30日まで常時展示中
◇今年から足袋はプレゼント！



三歳女児価格
5,500円

三歳・五歳男児価格
7,500円

七歳女児価格
7,500円



振袖フルセット価格 30,000円 または 35,000円

2023年の成人式用振袖予約が始まっております！

2023年の成人式の振袖を検討中の方必見！良質(すべて正絹)で低価格の振袖を計30着、豊富な色や柄で取り揃えております。二十歳をお祝いする記念日に社協の衣装をご利用ください。2022年の成人式の振袖も若干数ありますので、ご予約がまだの方は社協の振袖も検討してみてもいいですか？

2023年対象者：平成14年4月2日生まれ
～平成15年4月1日生まれの方

2022年対象者：平成13年4月2日生まれ
～平成14年4月1日生まれの方

ホームページが充実しました

貸衣装室のほとんどの衣装がホームページで見ることができるようになりました。「社協まで行くのはちょっと…」と足踏みされている方はアクセスしてみてください。

<http://www.hikone-shakyo.or.jp/kashiisyou/>

もっと便利に

今年の4月からお支払いが現金だけでなく、PayPayも利用できるようになりました。



【お問合せ】彦根市社会福祉協議会 貸衣装室
TEL：0749-22-1122(直通)

【営業時間】月～金曜日 8:30～17:15(祝日除く)
第2土曜日 9:00～17:00

この事業で得た収益は彦根市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

	種類	利用料金(税込)
女性	留袖	5,000円～25,000円
	訪問着	8,000円～20,000円
	振袖	25,000円～35,000円
	中振袖	6,000円
	袴	4,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
男性	洋装(慶事用)	1,000円～5,000円
	紋付羽織袴	9,000円
	モーニング	7,000円～9,000円
子ども	略礼服・スーツ	5,000円
	初着	5,000円
	七五三	5,500円～7,500円
	男児スーツ	2,000円～3,000円
	女児ドレス・スーツ	2,000円～2,500円